

(対象期間\* : 2019/9/23~2019/10/4) \*2019年9月30日号休刊のため、対象期間は2週間

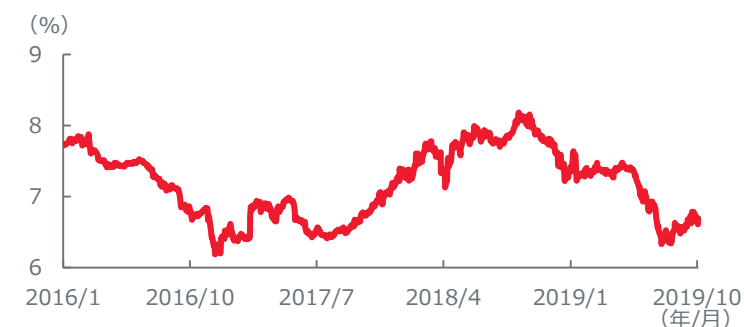
【株式市場】 SENSEX指数の推移  
(2016年1月1日~2019年10月4日)

## 【株式市場】

23日は前週末の法人税減税の発表を好感した買いが続き大きく上昇しましたが、その後2日間は利益確定売りが出たほか、米国の政治を巡る不透明感が嫌気され、下落しました。26日は原油安などが好感されて反発しましたが、翌週にはパンジャブ&マハラシュトラ協同組合銀行の不正融資疑惑に対する懸念や米国の欧州連合(EU)への報復関税が投資家心理を冷やしたことから下落しました。4日はインド準備銀行(中央銀行、RBI)が市場予想通り0.25%の利下げを決定したものの、経済見通しが大きく引き下げられたことが嫌気されて下落しました。

2019/9/20	2019/10/4	変化率
38,014.62	37,673.31	-0.90%

※10月2日は祝日のため休場。

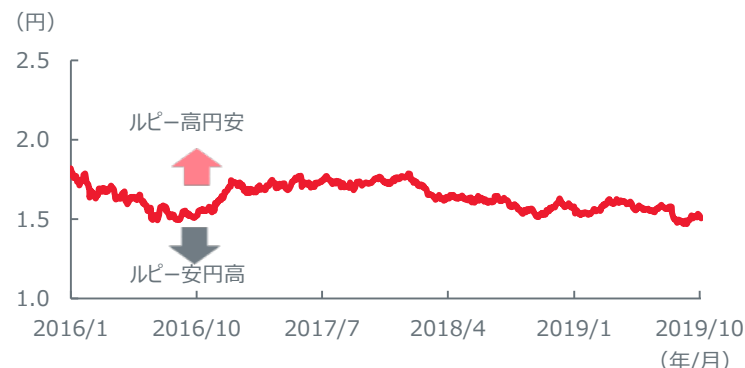
【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移  
(2016年1月1日~2019年10月4日)

## 【債券市場】

23日の週は政府が法人税減税を受けた国債の追加発行は当面ないとしたことによる国債増発懸念の後退や原油安によりインド10年国債の価格が上昇(利回りは低下)する局面と、年度後半の海外での初の国債発行可能性は低いとする政府関係者の発言やRBI発表のレポートを受けた国債買入オベの減速懸念の強まりにより価格が下落する局面がありました。翌週は国債発行計画で発行予定額が据え置かれたことで価格は上昇しましたが、4日にRBIが決定した0.25%の利下げに対し、一部には大幅な利下げ期待もあったことから失望売りが出て、価格は下落しました。

2019/9/20	2019/10/4	変化幅
6.789	6.688	-0.101

※10月2日は祝日のため休場。

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移  
(2016年1月1日~2019年10月4日)

## 【為替市場】

23日の週は、原油価格の下落やインド政府が国債にかかる外国人投資家規制の緩和を検討していると伝わったことが好感されてルピーは対米ドルで上昇しました。一方、円は対米ドルで下落したことから、ルピーは対円でも上昇しました。30日の週は週前半に世界的な貿易摩擦への懸念が強まる中で米ドル買いが強まったことからルピーは対米ドルで下落しました。その後、ルピーは反発しましたが、週間ではルピー安米ドル高となりました。円が対米ドルで上昇したことから、ルピーは対円でも下落となりました。

2019/9/20	2019/10/4	変化率
1.519	1.504	-1.01%

出所 : グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

## イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。